

令和2年（2020年）5月11日

障害福祉サービス事業者の皆様

枚方市障害福祉サービス事業者連絡会

会長 安田 雄太郎

## 令和2年度 第1回 枚方市障害福祉サービス事業者連絡会 （総会・記念講演）の開催延期について

平素は、事業者連絡会の運営にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、事業者の皆様におかれましては、新型コロナウイルスの影響で、大変な日々を送られていると思います。

事業者連絡会は、例年5月に総会と記念講演を開催してきましたが、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、開催を延期させていただきます。開催時期は未定ですが、社会状況を見極めながら、あらためてご案内させていただきます。

新型コロナウイルスの影響は、私たち障害福祉サービス事業者にとっても甚大であり、事業運営の休止や不安定化は、障害のある人々の生活を脅かしています。また、影響の長期化とそれにとまなう経済危機や生活様式の変化は、これまでの事業運営のあり方を大きく揺るがすこととなります。

「3つの密」を避けることが重要とされる社会においては、人々が「集まり、近づき、語り合う」ことが困難となり、多様性への排他的な感情や行動が助長されかねず、障害のある人もない人も共に生きる社会の実現にとって、逆風になりかねません。また、人工呼吸器治療の優先順位による命の選別も危惧されます。

私たち障害福祉サービス従事者は、介護等の様々な支援を必要とする障害のある市民を、最も身近なところで支えてきました。バリアフリーな福祉のまちづくり、障害のある人への対応に限らない一人一人のニーズに配慮が行き届く社会へのツールである「合理的配慮」の提供など、「人々が支え合う実践」を積み重ねてきました。「コロナ禍」とその後の社会の変化において、私たちの経験は、重要な役割を担うことができると考えます。

今後、長期にわたり、ソーシャルディスタンス（社会的距離）をはじめとした対策が求められることも予想され、当会の運営のあり方も、創意工夫が必要になると思います。「行政と事業者が連携し、サービスの質の確保と向上を図り、障害者（児）等の生活向上に資する」という当会の目的を再確認し、必要に応じて対応を検討していきたいと思っております。

大変な状況のなかですが、新型コロナウイルス影響下において障害福祉サービスを後退させないため、事業者連絡会の運営へのご協力、よろしく願いいたします。

※枚方市の担当ケースワーカー地区割表を添付させていただきますので、ご活用ください。

■連絡先（事務局） 枚方市大垣内町2丁目1-20  
枚方市役所 地域健康福祉室 障害福祉担当 山元・寺本  
電話 072-841-1457（直通）  
FAX 072-841-5123